



平成 31 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社日住サービス
 代表者名 代表取締役社長 新名 和子
 (コード番号 8854 東証第2部)

問合せ先 経理部長 直田 知樹
 (T E L 06-6343-1841(代表))

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年8月3日に公表いたしました業績予想及び平成 30 年2月9日に公表いたしました配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 30 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年1月1日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,976	364	334	205	132.63
今回修正予想(B)	7,693	198	172	109	70.48
増減額(B-A)	△282	△166	△161	△96	
増減率(%)	△3.5	△45.7	△48.4	△46.9	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 12 月期)	8,594	490	481	302	195.53

※平成 29 年7月1日を効力発生日として、当社普通株式 10 株を1株に株式併合いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

平成 30 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 30 年1月1日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,951	303	192	124.55
今回修正予想(B)	7,661	138	94	60.99
増減額(B-A)	△289	△164	△98	
増減率(%)	△3.6	△54.2	△51.0	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 12 月期)	8,567	447	291	188.28

※平成 29 年7月1日を効力発生日として、当社普通株式 10 株を1株に株式併合いたしました。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

(連結)

前回発表(平成30年8月3日付)いたしました業績予想に対して、働き方改革の推進途上である等の影響により、売上高について工事売上セグメントを除く全てのセグメントが伸び悩んだことにより、売上高が282百万円減少する見込みとなりました。特に、各段階利益ベースでは受取手数料が売買仲介及び賃貸仲介ともに予想を下回ったことが主な原因となり、営業利益が166百万円、経常利益が161百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が96百万円減少する見込みとなり、前回の予想を再修正するものであります。

なお、本日発表しております「第三者委員会の調査結果に関するお知らせ」に関して、元取締役経理部長の会社経費に係る不正による影響は今回修正予想に織り込み済みであり、その影響は軽微であります。

(個別)

上記の連結業績予想をご参照ください。

● 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成30年2月9日発表)	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00
今回修正予想	—	50.00	50.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成29年12月期)	0.00	100.00	100.00

(注)平成29年7月1日を効力発生日として、当社普通株式10株を1株に株式併合いたしました。これに伴い、平成29年12月期の期末配当金につきましては、当該株式併合が行われた後の金額を記載しております。

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する収益還元を継続していくことを第一義とし、安定的な配当を実施しつつ、会社の業績や企業体質の強化、配当性向などを勘案し、総合的に株主利益の向上を図ることを基本的な方針としてしております。

このため、上記業績予想の再下方修正に伴い、当期の1株当たり期末配当予想を80円から30円減配し50円に修正するものであります。

(注)上記に記載した予想数値は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上